

事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生	死亡	重傷	軽傷	CO 中毒	火災	事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
2021/01/01	2023/10/31	石油ストーブ(開放式)	不明	(株)コロナ	新潟県					○	当該製品の給油タンクに給油後、当該製品に戻す際に灯油がこぼれ、建物を全焼、1棟を焼損する火災が発生した。	当該製品を消火せずにカートリッジタンクに給油し、蓋が確実に閉まっていることを確認しないままカートリッジタンクを当該製品に納めようとした際、漏れた灯油にストーブの火が引火し、火災に至ったものと推定されるが、詳細な使用状況が不明のため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から20年以上経過した製品。平成20年9月17日からリコールを実施
2021/01/04	2023/10/31	石油ストーブ(開放式)	GKP-P248N((株)グリーンウッドブランド)	(株)千石((株)グリーンウッドブランド)(輸入事業者)	神奈川県			1		○	当該製品を使用中、建物を全焼し、2棟を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。	当該製品は、内部で異常燃焼したことにより出火したものと推定されるが、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	
2021/01/08	2023/10/31	石油給湯機	UIB-3300TX(A)	(株)コロナ	静岡県					○	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(23年)により、点火電極先端の間隔が広がって着火遅れが生じたため、未燃灯油がサイレンサー部にたまり、使用時の繰り返し燃焼により、たまっていった油が気化して発火し、排気トップから炎が出たものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から20年以上経過した製品
2021/01/09	2023/10/31	石油ストーブ(開放式)	IKS-24D(岩谷産業(株)ブランド)	(株)ニッセイ(岩谷産業(株)ブランド)	埼玉県	1	1	1		○	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡、1名が重傷、1名が軽傷を負った。現場に当該製品があった。	当該製品は、給気口に多量のほこりが付着していたことで給気不足による不完全燃焼を起こし、未燃ガスが燃焼筒内に堆積した状態であったため、使用時の炎が引火して出火したものと考えられるが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から15年以上経過した製品
2021/01/10	2023/10/31	石油ストーブ(開放式)	SL-111	(株)コロナ	岩手県			1		○	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。	当該製品に火口に至る異常は認められなかったが、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	
2021/01/11	2023/10/31	石油給湯機付ふろがま	UKB-A4000HTX(F)	(株)コロナ	愛知県					○	異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、長期使用(23年)により、電磁ポンプの金属プレートを取付けねじが緩み、電磁ポンプから油漏れが生じたため、燃焼中に漏れた灯油が気化し、爆発着火が生じ、焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から20年以上経過した製品
2021/01/12	2023/10/31	石油給湯機	IBF-33DS	(株)長府製作所	兵庫県					○	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(25年)により、熱交換器ファンに異物とすが多量に堆積して排気抵抗が高くなり、着火不良や燃焼不良によって未燃の灯油がサイレンサー内部にたまり、たまった灯油が着火して排気口から火が出たものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から25年以上経過した製品
2021/01/20	2023/10/31	石油給湯機付ふろがま	KIBF-3870D	(株)長府製作所	福井県					○	当該製品を使用後、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の消音器内に未燃灯油が入りこみ滞留し、気化した未燃灯油にバーナーの炎が引火して火力が大きくなり、排気口から炎が出て出火したものと推定されるが、未燃灯油が生じた原因を特定することはできなかった。		
2021/01/22	2023/10/31	石油給湯機付ふろがま	UKB-3300TX(F)	(株)コロナ	岩手県					○	異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、長期使用(27年)により、点火棒が摩耗して燃焼できなかった灯油がサイレンサー内にたまって異常燃焼し、劣化したサイレンサーバックキン部から漏れ、出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から25年以上経過した製品
2021/01/24	2023/10/31	石油ストーブ(開放式)	RSK-272	(株)トヨミ	埼玉県	1				○	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。	当該製品に異常は認められず、天板に繊維の付着物が認められたことから、当該製品を運転中に洗濯物等が落下して、引火した可能性が考えられるが、当該製品を確認できず、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	
2021/02/01	2023/10/31	石油ストーブ(開放式)	NC-S24F	(株)ニッセイ	徳島県					○	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。	当該製品は、給気口にほこりが付着していたことで給気不足による不完全燃焼を起こし、未燃ガスが燃焼筒内に堆積した状態であったため、使用時の炎が引火して出火したものと考えられるが、事故発生時の詳細な使用状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から20年以上経過した製品
2021/02/10	2023/10/31	石油ストーブ(密閉式)	FFR-38RFD	サンボット(株)	北海道					○	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、不完全燃焼により発生した未燃灯油に着火した可能性が推定されたが、事故発生時の詳細な使用状況等が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	
2021/02/18	2023/10/31	石油ストーブ(開放式)	NX-26Y	(株)コロナ	兵庫県					○	当該製品のカートリッジタンクに給油後、当該製品に戻す際に灯油がこぼれ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	使用者が給油を行った際、カートリッジタンクの蓋(口金)が閉まったと誤認し、半ロック状態であったため、カートリッジタンクをタンク室に戻す際に蓋が外れて灯油が漏れ、簡易ライターを用いて点火した際に漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。なお、取扱説明書、本体外装及びカートリッジタンクには、「蓋は、確実に「バチン」と音がするまで強く押す。」「蓋先端を指で持ち上げ、開かないことを確認する。」「給油口を下にして油漏れの無いことを確認する。」「こぼれた灯油は、よくふきとってください。」旨、記載されている。	再発防止措置として、株式会社コロナは、平成28年1月25日、平成23年9月27日、平成20年9月17日に新聞社及びホームページにおいて、使用時の注意喚起・啓発を実施するとともに、対象製品について、無償点検を実施している。	製造から20年以上経過した製品。平成20年9月17日からリコールを実施
2021/03/09	2023/10/31	石油ストーブ(密閉式)	FFR-70SX	サンボット(株)	東京都					○	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、ベツ等の外的要因により出火に至った可能性が考えられるが、操作部の内側にある電装部品の焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	
2021/03/17	2023/10/31	石油給湯機付ふろがま	UKB-320TX3(F)	(株)コロナ	福島県					○	当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(30年)により、点火棒が摩耗して燃焼できなかった灯油がサイレンサー内にたまって異常燃焼し、劣化したサイレンサーバックキン部から漏れ、出火したと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から25年以上経過した製品
2021/03/24	2023/10/31	石油給湯機	UIB-3300TX(M)	(株)コロナ	栃木県					○	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、長期使用(28年)により、熱交換器とサイレンサーのつなぎ目のバックキンが劣化し、漏れた熱気の影響で電磁ポンプ部から灯油が漏れ、漏れた灯油が熱交換器を経由してサイレンサーまで流れ、置台部分に灯油がたまっていった。また、漏れた熱気は灯油発火温度以上になり、漏れてたまっていった灯油が発火して給湯機内部を焼損したものと推定されるが、使用者が当該製品に異常が生じているのを認識しながら使用を継続したことも、事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から25年以上経過した製品

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上(の負傷・疾病又は後遺障害)
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満(の負傷・疾病)

事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業者名	事故発生	死亡	重傷	軽傷	CO中毒	火災	事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
2021/03/28	2023/10/31	石油給湯機付ふろがま	UKB-3300TXA(MS)	(株)コロナ	静岡県					○	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(21年)により燃焼不良となり、熱交換器フィンにすず詰まりが生じて、排気温度とともに機内の温度が上昇したことから、電磁ポンプのリングが劣化し、油漏れが生じたため、熱交換器下部に漏れた灯油が発火温度に達し、焼損に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から20年以上経過した製品
2021/04/09	2023/10/31	石油ストーブ(開放式)	SX-C260Y	(株)コロナ	新潟県					○	当該製品のカートリッジタンクに給油後、当該製品に戻す際に灯油がこぼれ、当該製品を焼損する火災が発生した。	使用者が当該製品を消火せず給油を行った際、カートリッジタンクの蓋が完全にロックされていない状態であったため、カートリッジタンクをタンク室に戻す際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。なお、取扱説明書には、「給油時は必ず消火する。」旨、記載されている。	再発防止措置として、株式会社コロナは、平成28年1月25日、平成23年9月27日、平成20年9月17日に新聞社告及びホームページにおいて、使用時の注意喚起・啓発を実施するとともに、対象製品について、無償点検を実施している。	製造から20年以上経過した製品。平成20年9月17日からリコールを実施
2021/07/12	2023/10/31	石油給湯機付ふろがま	OTQ-415AY	(株)ノーリツ	茨城県					○	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、ねじ穴の向きに加工不良があった電磁ポンプが混入したため、アキュムレーター固定板が斜めに開き、経年的にリングが一部はみ出して油漏れが発生し、漏れ出した油に引火して出火したものと推定される。	再発防止措置として、株式会社ノーリツは、2006年4月より、試し加工品については、色塗りをを行うよう製造工程を変更し、混入防止対策を実施している。	製造から15年以上経過した製品
2021/08/17	2023/10/31	石油給湯機	RQH40F2	TOTO(株)(製造:東陶エプロ(株)(解散))	北海道					○	美容室で当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、基板の一次側電源回路部分でトラッキング現象が生じて出火したものと推定されるが、トラッキング現象が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から20年以上経過した製品
2021/09/13	2023/10/31	石油ふろがま	JPK-N3	(株)長府製作所	福岡県					○	当該製品のタイマーをセットしたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、空だき防止装置駆動用電気部品が故障していたことから、空だき状態で異常燃焼が継続したため、事故に至ったものと推定されるが、使用者が浴槽に水を入れ忘れたことも事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から20年以上経過した製品
2021/10/14	2023/10/31	石油ふろがま	OK-11S	(株)長府製作所	長野県					○	当該製品のスイッチを入れた後、火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品は機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター(空焚き防止装置を働かせないようにするもの)を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む対象機種について、修理・点検時の点検用コネクターの戻し忘れによる空焚き事故が発生したことから、事故再発防止のため、平成19年7月27日にプレスリリース及びHPに情報掲載し、点検用コネクターが付属する全ての機種について、無償点検により点検用コネクターの回収を実施。他の対象機種と一部構造等が異なる2機種(OK-11及びOK-11S)は、空焚き防止回路が不安定な際、空焚き防止装置の作動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点検用コネクターの戻し忘れの可能性が高くなるため、安定的な作動確保のため基板交換も実施。周知のため平成19年7月28日に新聞社告、平成21年10月～平成22年3月までTVCM放映、継続的に販売・サービス店による修理・点検時に対象機種がある場合、確認と回収等の徹底、ホスター掲、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等による呼び掛けを行っている。	製造から30年以上経過した製品。平成19年7月27日からリコールを実施
2021/10/14	2021/12/22	石油給湯機	IBF-426DS	(株)長府製作所	愛媛県					○	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品
2021/10/21	2023/10/31	油だき温水ポイラ	OH-G1200FF	(株)ノーリツ	北海道					○	当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、基板に付着したほこりや水分によるトラッキング現象の発生又は電源線の断線により出火したものと推定されるが、当該部位の焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	
2021/11/07	2023/10/31	石油給湯機付ふろがま	UKB-NS400X(FF)	(株)コロナ	青森県					○	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(19年)により、熱交換器に大量のすすが堆積し、排気経路内で堆積していたすすの一部が着火し、高温となった排気管に付着した可燃物が発火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から15年以上経過した製品
2021/11/10	2023/10/31	石油給湯機付ふろがま	UKB-NX460R(FK)	株式会社コロナ	北海道					○	畜舎で建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。	当該製品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	
2021/11/17	2023/10/31	石油給湯機	OQB-3000Y((株)ハウステックブランド:型式HO-330A)	(株)ノーリツ((株)ハウステックブランド)	岐阜県					○	施設で異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、28年前の製品であり、長期間(最近11年)使用されていない影響により、燃焼室内に油漏れが生じたため、バーナー燃焼による温度上昇により、燃焼室内にたまっていった灯油が酸化し、燃焼室内で異常燃焼が生じて排気口から火が出たものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から25年以上経過した製品
2021/11/19	2023/10/31	石油ストーブ(密閉式、床暖房機能付)	UHB-TP1000	(株)コロナ	北海道					○	当該製品を使用中、異臭が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、長期使用(約13年以上)により、ポイラー側ポット式バーナー内部に燃焼生成物が堆積したことから燃焼不良状態となり、ポイラー側から続く排気経路にすすが堆積するとともに燃焼不良により発生した未燃灯油が浸みこんでいたため、バーナーが異常燃焼した際に排気経路内のすすの灯油分に着火したことにより排気管が過熱され、火災に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。
 注意) 人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上 軽傷:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病又は後遺障害
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生	死亡	重傷	軽傷	CO	火災	事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
2021/12/17 知	2022/02/01	石油ストーブ(密閉式、床暖房機能付)	UFH-642USF F	サンボット(株)	青森県						○ 当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			
2021/12/21	2023/10/31	石油給湯機	HO-3100AS2	(株)ハウステック	茨城県						○ 異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品のバーナー点火時に点火不良が生じた後、再点火を繰り返したため、燃焼室内で滞留していた未燃灯油に爆発的に着火し、延焼したものと推定されるが、点火不良が生じた原因が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	製造から25年以上経過した製品
2021/12/21	2023/10/31	石油ストーブ(開放式)	RX-2919WY	(株)コロナ	神奈川県	1					○ 建物2棟を全焼、2棟を類焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。	当該製品に出火に至る異常は認められなかったが、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	
2021/12/23	2023/10/31	石油ファンヒーター(開放式)	FW-575LE	ダイニチ工業(株)	埼玉県						○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品は、前面パネル及び置台に灯油の付着が認められたことから、使用者がカートリッジタンクをセットする際に、当該製品前面右下部分に灯油が漏れ、この漏れた灯油に引火したものと推定されるが、当該製品を確認できなかったため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	
2021/12/25	2023/10/31	石油ファンヒーター(開放式)	FH-VG3318Y	(株)コロナ	愛知県	1					○ 建物1棟を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった	当該製品の燃焼部に異常燃焼の痕跡はなく、確認できた部品に異常は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。
 注意) 人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上 軽傷:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病